

～愛と感謝の気持ちを花に込めて伝えよう～ 「愛妻の日(1月31日) 男の帰宅花作戦 2016」

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、日本愛妻家協会が提案する愛妻の日^{アイサイ}1月31日を記念し、2015年12月16日(水)から、“愛妻の日をきっかけに、言葉に出して言えない愛と感謝の気持ちを「花」とともに伝え、夫婦の絆を深めよう”と呼びかける「愛妻の日 男の帰宅花作戦 2016」を展開します。当社のこの取り組みは、今年度で9年目を迎えます。

愛妻の日とは、“妻というもっとも身近な存在を大切にすると世界はもう少し豊かで平和になるかもしれない”として、日本独自の文化かもしれない愛妻家というライフスタイルを世界に広めていこうと、日本愛妻家協会が提唱している文化活動です。この象徴の日が、1月31日の1をアルファベットの「アイ」、31を「サイ」とかけた「愛妻の日」です。当社は、花が夫婦の絆を深める役割を果たすことができると考え、日本愛妻家協会が行う愛妻の日の活動に賛同し、この男の帰宅花作戦の取り組みを2008年から毎年展開しています。喜びや感動をもたらすことができる花が夫婦のコミュニケーションのきっかけとなり、日本の、そして世界の夫婦の絆が深まるよう、この取り組みを通じてサポートしていきます。

当社の「愛妻の日 男の帰宅花作戦」では、“永遠の愛”を花言葉にもつ「チューリップ」を愛妻の日のテーマフラワーとして、以下の活動を行います。

◆日比谷花壇「愛妻の日 男の帰宅花作戦 2016」*詳細は別紙を参照ください。

- 愛妻の日特別商品の販売
- 割引特典付き「日比谷花壇特製 愛妻家宣言証」、
「日本愛妻家協会×日比谷花壇 特製ハグマット」の配布

特集ウェブサイト <http://aisai.hibiyakadan.com>

(12月10日(木)UP予定)



また本年度からは、当社が展開する「愛妻の日 男の帰宅花作戦」を、当社も参画する一般社団法人 花の国日本協議会と連動し展開していき、花卉業界全体で、夫婦のコミュニケーションをサポートしていきます。花の国日本協議会が2015年に実施したアンケート調査『第3回 花と恋愛の関連図』では、年々男性の花贈りに対する抵抗感は薄れ、特に若年男性を中心に花を贈る行為が徐々に浸透しつつある傾向がみてとれるなどの結果*も出ています。

愛妻の日1月31日を含め、バレンタインデー2月14日、ホワイトデー3月14日と、いつもはなかなか伝えられない愛や感謝の気持ちを伝えるチャンスが多い1月から3月の3ヵ月間を、男性から女性に花で想いを伝える3ヵ月を「3ラブストーリーズ」(<http://love.hibiyakadan.com>(12月22日(火)UP予定))として、ふだんは照れくさくて言えない愛や感謝の気持ちを伝えて絆を深めてもらうことを、花を通じて応援していきます。

*花の国日本協議会が2015年11月上旬に全国20代～50代の男女1000名を対象にインターネットで実施した花贈りに関する調査。2013年から毎年同調査を実施。「花贈り」という行為に対し、「楽しい。わくわくする」というポジティブな感情をもつ男性は2015年調査で42.4%となり、2014年の38.6%から約4ポイントアップ、2013年の34.2%からは8ポイントもアップとなっています。中でも20代男性の51%が、「花贈り」を「楽しい。わくわくする」と回答しています。2013年の調査では、「花贈り」は「恥ずかしい。照れくさい」と回答した男性が45.2%だったのに対して、2014年は40.6%、2015年はさらに減少し31.8%となっています。

■日本愛妻家協会について <http://www.aisaika.org/>

日本愛妻家協会は、「吾嬬者耶(あづまはや)」「(ああ、わが妻よ、恋しい)と嘆き、亡き妻をいとおしんだ「日本武尊(やまとたけるのみこと)」の故事にちなんで村名が付けられたという、群馬県吾妻郡嬬恋村を拠点に活動を行っており、平成20年度地域づくり総務大臣表彰 団体表彰を受賞。

■一般社団法人 花の国日本協議会について <http://www.flower-valentine.com/>

花き業界の有志により編成され、2010年に発足した「フラワーバレンタイン推進委員会」が、2014年7月に一般社団法人花の国日本協議会となる。男性から女性への花贈りを啓発するプロモーション「フラワーバレンタイン」をはじめ、年間を通じ、花き業界および異業種との連携によって、花や緑が身近にある日本人のライフスタイルを実現させるプロモーションを企画。今秋より、ホームユースの消費拡大を推進する「WEEKENDFLOWER」企画を全国で本格展開。

■株式会社日比谷花壇について <http://www.hibiya.co.jp>

1872年創業、1950年に東京・日比谷公園店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国に約180店舗を展開。ウエディング装花、直営店舗及びオンラインショップでの個人/法人向けフラワーギフトの企画・制作・販売、お葬式サービス、各種空間装飾デザイン・ディスプレイ、屋内緑化の設計・施工等を行い、花とみどり溢れるライフスタイルを提案しています。今後も、さまざまな日常の生活のシーンの中に、花とみどりのある生活文化を創造していきます。

日比谷花壇「愛妻の日 男の帰宅花作戦 2016」

愛妻の日 特別商品の販売

愛妻の日特別商品として、以下の商品を企画し、これらの商品の注文を、2015年12月16日(水)[来店による注文の場合は2015年12月24日(木)]から受け付けます。オンラインショッピングサイト「hibiyakadan.com」及び全国の日比谷花壇店舗で2016年1月31日(日)までのお届けで注文する場合には、希望に応じて割引特典付き「日比谷花壇特製 愛妻家宣言証」をつけて届けることができます。(※来店での注文受付開始日は、一部店舗で異なります。)



花束「ストロングラブ」

税込 8,640 円(本体価格 8,000 円)

「真実の愛」や「永遠の愛」というロマンティックな花言葉をもつ赤いチューリップ。今回はその中でも「ストロングラブ」という品種を優しいピンクのラッピングペーパーに包んだ花束。

○サイズ 直径 約 35cm 長さ 約 35 cm

○注文受付締切日: 2016年1月28日(木)

○お届け期間: 2016年1月30日(土)~2016年1月31日(日)



プリザーブドアレンジメント「ダズンフラワーハート」

税込 3,780 円(本体価格 3,500 円)

12輪のプリザーブドローズを飾ったアレンジメント。「愛する人に12本の花を贈ると幸せになれる」というダズンフラワーをイメージし、ハートのフラワーベースに思いを詰めました。

○サイズ 高さ: 約 7cm、幅: 約 9cm、奥行き: 約 10cm

○注文受付締切日: 2016年2月13日(土)

○お届け期間: 2016年1月8日(金)~2016年2月16日(火)

注文方法: 以下のチャネルで注文することができます。

◆オンラインショッピング

<http://www.hibiyakadan.com/aisai/> (12月16日UP予定)

◆フリーダイヤル

0120-001187 (9:30~19:00)

◆全国の日比谷花壇店舗 ※一部店舗除く (店舗情報 <http://www.hibiyakadan.com/shop/>)

日比谷花壇の店舗で商品を購入いただいたお客様に
割引特典付き「日比谷花壇特製 愛妻家宣言証」と「日本愛妻家協会×日比谷花壇 特製ハグマット」をプレゼント

愛妻の日^{アイ サイ}1月31日を記念し、2015年12月24日(木)~2016年3月31日(木)の期間、全国の日比谷花壇の店頭で商品を購入されたお客様で希望する方に、割引特典付き「日比谷花壇特製 愛妻家宣言証」と「日本愛妻家協会×日比谷花壇 特製ハグマット」をプレゼントします。(※プレゼント期間は、一部店舗で異なります。)

◆割引特典付き「日比谷花壇特製 愛妻家宣言証」

「愛妻家宣言証」は、「私は、妻というもっとも身近な存在を大切にしている愛妻家です」という宣言付きの名刺サイズのカードで、宣言証の裏には、愛妻家として忘れてはいけない「奥様の誕生日」、「結婚記念日」、「お二人だけの記念日」を書き込めるようになっています。「いい夫婦の日(11/22)」、「愛妻の日(1/31)」、「バレンタインデー(2/14)」と合わせて、これら6つの記念日の前後1週間以内に、全国の日比谷花壇店舗(一部店舗除く)にこの「愛妻家宣言証」を提示すると、商品が10%割引になります。割引特典は、2017年1月31日まで有効で、割引対象は、店頭持ち帰り商品となります。(※カタログ商品、宅配商品は、愛妻家宣言証による割引の対象外となります。)

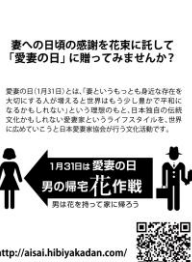
◆「日本愛妻家協会×日比谷花壇 特製ハグマット」

足型にあわせて夫婦で立っていただき、夫婦間のコミュニケーションを深めていただく簡易グッズ(紙製マット)です。



表

「日比谷花壇特製 愛妻家宣言証」2016バージョン

<http://aisai.hibiyakadan.com/>

1月31日 愛妻の日 男の帰宅花作戦

「日本愛妻家協会×日比谷花壇
特製ハグマット」2016バージョン